

経営比較分析表（令和5年度決算）

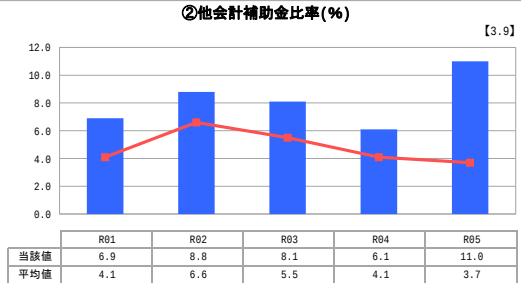
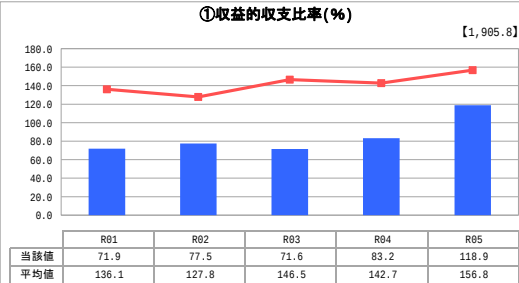
兵庫県神戸市 三宮駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	56	

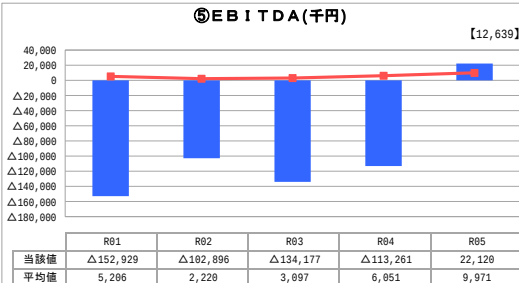
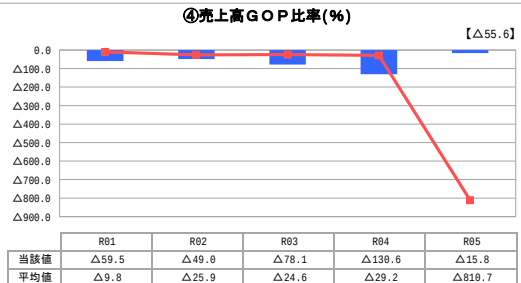
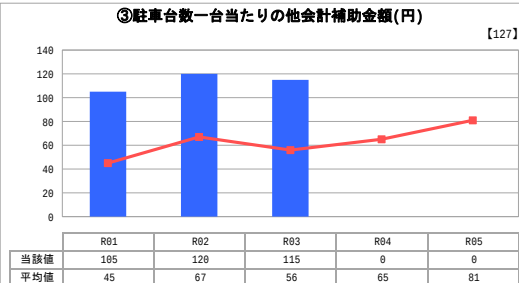
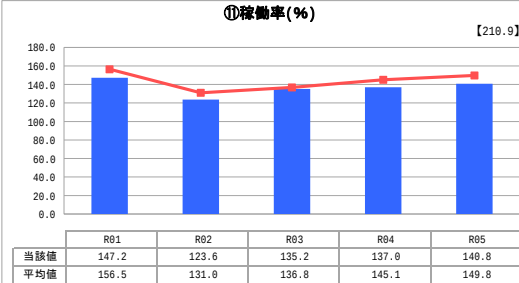
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
公共施設	無	25,110
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
525	400	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 収益等の状況



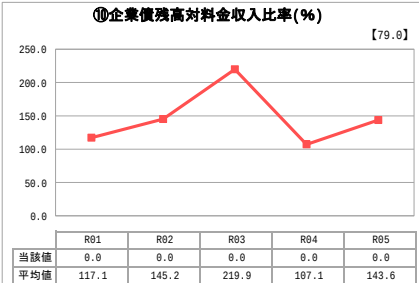
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
0
⑧設備投資見込額(千円)
670,758



分析欄

1. 収益等の状況について
①収益的収支比率について、前年度より使用料収入が増加し100%を上回った。
②他会計補助金比率については、R5年度は増加した。

③駐車台数一台当たりの他会計補助金額は2年連続0となり一般会計から繰入はない。
④売上高GOP比率は前年度よりも増加し、⑤EBITDAについても大幅に回復した。類似施設の平均値を上回った。

2. 資産等の状況について
⑧設備投資見込額から50年以上経過しているが、供用開始から50年以上経過しているが、電気設備の更新が完了したことから、昨年度より約1億円減少した。引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
⑩企業債残高対料金収入比率は、平成27年度より0である。

3. 利用の状況について
①稼働率は前年度よりも増加したが、平均を下回った。

全体総括
都心部の駐車場であり、市営駐車場事業全体に与える影響は大きい。事業収益は大幅に回復傾向が見られる。ただし、設備の老朽化が進んでいることから、引き続き設備投資の見込み額は増加する予定である。都心三宮再整備に伴う周辺土地利用環境の変化も踏まえ、収益の増加及び安定化を目指していく。